



館の再開まで

2011年

3月11日14時46分 地震発生
 停電、空調停止、水道使用不能 電話・インターネット等不通
 非常電源用の灯油20時間分

3月15日 電気一部復旧 電話・インターネット復旧

3月中旬 職員の一部は放射能汚染不安で避難

3月21日 電源点検 電気完全復旧

4月7日 建物応急措置完了

4月8日 空調点検 再稼働

4/12 福島第一原発事故 レベル7に引き上げ

4月21日 館内会議で初めて放射線量調査の話題(近くの中学校で3.5 μ Sv/h)
 県に測定を要望

4月26日 地震で中断した企画展「スタジオジブリ・レイアウト展」再開

5月2日 地震対策本部から機器借用して、職員で放射線量測定開始





美術館内外の放射線量測定値

| 測定場所/日時 | 2011.5.2 9:05-10:00 | | 2012.4.20 9:30-11:30 | | 2013.4.19 9:30-12:00 | | 2014.1.17 9:30-11:00 | |
|-------------------|------------------------|-------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|-------------------------|-------|
| | 種別 | | 種別 | | 種別 | | 種別 | |
| 単位 | μSv/h | cpm/m | μSv/h | cpm/m | μSv/h | cpm/m | μSv/h | cpm/m |
| 収蔵庫前室 (1階) | 0.05 | | 0.06 | | 0.08 | | 0.05 | |
| 収蔵庫(1階) | 0.06 | | 0.05 | | 0.08 | | 0.05 | |
| 企画展示室 (1階) | 0.05-0.06 | | 0.05-0.07 | | 0.06-0.09 | | 0.05-0.05 | |
| 常設展示室 (1階) | 0.11-0.14 | | 0.06-0.09 | | 0.10-0.14 | | 0.06-0.07 | |
| エントランスホール | 0.15 | | 0.13 | | 0.13 | | 0.10 | |
| 事務室(1階) | 0.07 | | 0.07 | | 0.09 | | 0.06 | |
| 展示室前室 美術館 地上1m | 0.81 | | 0.36 | | 0.30 | | 0.23 | |
| 屋外前庭 地上1m/0.1m | 2.28 | | 0.18 | | 0.18 | 108 | 0.13 | 136 |
| 屋外前庭 地上1m/0.5m | 2.70 | | 0.17 | | 0.15 | | 0.11 | |
| 屋外前庭 地上1m/0.5m | *1.05 | | 0.63 | | 0.38 | | 0.34 | |
| 屋外前庭 地上1m/0.5m | *1.18 | | 0.70 | | 0.42 | | 0.35 | |
| 屋外展示室外気取 入口付近 | *1.67 | *1240 | 0.55 | 1158 | 0.53 | 952 | 0.43 | 912 |
| 倉庫・福島市東北福 城事務所 | 1.60 | | 0.68 | | 0.51 | | 0.29 | |

測定でわかったこと

- ・美術館内の線量は低い
- ・とくに展示室、収蔵庫は非常に低い
- ・窓際は線量が高い
- ・屋外は高線量の場所と低線量の場所が混在
- ・屋外も時間とともに低減傾向
- ・雨水、排水周りはホットスポットになりやすい
- ・駐車場のアスファルトは線量が下がる

館内の線量が低いのは、外気を取り入れていないから
万一のために、汚染前の放射線量の測定を



福島の駐車場、土から高濃度セシウム 立ち入り禁止に

朝日新聞デジタル(2013年) 5月8日(水)10時55分配信

【本田雅和】図書館や美術館などの公共施設がある福島市内の敷地2カ所の駐車場の土を、NPO法人が採取し測定したところ、最高で1キロあたり43万ベクレル超の高濃度の放射性セシウムが検出された。空間放射線量も、高い地点で住民の避難の目安を上回る毎時3・8マイクロシーベルトに達した。連絡を受けた県と市は7日、現場を立ち入り禁止にした。近く緊急に除染を行う。

NPO法人は「市民放射能測定所」(CRMS)。付近住民の依頼で4月29日から今月2日にかけて、採取と測定をした。

CRMSによると、市立図書館や市公会堂がある市有地(同市松木町)の駐車場の3カ所で、土1キロあたり22万ベクレル以上、最高で43万3772ベクレルを検出。県立図書館と県立美術館がある県有地(同市森合)の駐車場の4カ所の土からも12万ベクレル以上、最高で28万9144ベクレルを検出した。これらの地点の高さ1メートルの空間線量は毎時0・6～3・8マイクロシーベルトだった。

朝日新聞社



美術館前庭の立ち入り禁止テープと立て札(2013年5月17日)



放射線量は下がっているが
(2013.12.03撮影)

2012年4月11日



美術館では今日も除染作業が行われている(2014年1月7日撮影)



除染作業 表土をはぎ取る(2014年1月17日)



除染作業 土をフレキシブルコンテナバッグ(フレコンバッグ)に入れる(2014年1月17日)



除染作業 美術館駐車場に仮置きされたフレコンバッグの山(2014年1月17日)



除染作業 前庭に穴を掘ってフレコンバッグを埋める(2014年2月8日)